

[1] 総PCB・生物 (単位：pg/g-wet)

調査年度：2016

検出頻度（地点ベース）：24/24(欠測等：0)

検出頻度（検体ベース）：24/24(欠測等：0)

検出下限値：※20

定量下限値：※60

	集計値
幾何平均値	9,700
中央値	9,100
最大値	150,000
最小値	420

	貝類	魚類	鳥類
検出頻度（地点ベース）	3/3	19/19	2/2
検出頻度（検体ベース）	3/3	19/19	2/2
幾何平均値	2,300	11,000	31,000
中央値	2,300	8,400	55,000
最大値	12,000	150,000	100,000
最小値	420	1,200	9,800

	地方公共団体	地点番号	調査地点	生物種	測定値
貝類	岩手県	1	山田湾	ムラサキイガイ	2,300
	横浜市	2	横浜港	ムラサキイガイ	12,000
	石川県	3	能登半島沿岸	ムラサキイガイ	420
魚類	北海道	1	釧路沖	シロサケ	2,000
		2	釧路沖	ウサギアイナメ	1,400
		3	日本海沖（岩内沖）	アイナメ	2,200
	岩手県	4	山田湾	アイナメ	12,000
	宮城県	5	仙台湾（松島湾）	アイナメ	8,100
	茨城県	6	常磐沖	サンマ	2,700
	東京都	7	東京湾	スズキ	100,000
	川崎市	8	川崎港扇島沖	スズキ	63,000
	名古屋市	9	名古屋港	ボラ	24,000
	滋賀県	10	琵琶湖安曇川（高島市）	ウグイ	17,000
	大阪府	11	大阪湾	スズキ	150,000
	兵庫県	12	姫路沖	スズキ	130,000
	鳥取県	13	中海	スズキ	8,400
	広島市	14	広島湾	スズキ	16,000
	香川県	15	高松港	ボラ	56,000
	高知県	16	四万十川河口（四万十市）	スズキ	2,800
	大分県	17	大分川河口（大分市）	スズキ	5,800
	鹿児島県	18	薩摩半島西岸	スズキ	3,300
	沖縄県	19	中城湾	ミナミクロダイ	1,200
鳥類	滋賀県	1	琵琶湖北湖（竹生島沖）	カワウ	100,000
	鳥取県	1	天神川（倉吉市）	カワウ	9,800
	山梨県	参考値	笛吹川下曾根橋下流左岸（甲府市）	カワウの卵（卵黄）	2,900,000
カワウの卵（卵白）				5,200	

(注1) 「検出頻度（地点ベース）」とは検出地点数/調査地点数（欠測等は除く）を、「検出頻度（検体ベース）」とは検出検体数/調査検体数（欠測等は除く）をそれぞれ意味する。

(注2) 検出下限値以上を検出とした。

(注3) ※定量[検出]下限値は同族体ごとの定量[検出]下限値の合計値とした。